様式第1号

小松市DX伴走支援モデル事業　希望申出書

令和　　　年　　　月　　　日

　　小松市長　宮橋　勝栄　様

　　　　郵便番号

　　　　所 在 地

　　　　事業者名

　　　　代表者名

　　　　　小松市DX伴走支援モデル事業に参加したいので、希望申出書を提出します。

記

　　　　　【添付書類】

　　　　　　１．申出者概要書

　　　　　　２．DX（デジタル化）の現状・課題等

　　　　　　３．実施体制DX伴走支援モデル事業の必要性と事業終了後（課題解決後）のビジョン

　　　　　　４．DX伴走支援モデル事業　実施体制

　　　　　　５．反社会的勢力排除に関する誓約書

　　　　　　６．市税の全項目の納税証明書

　　　　【担当者連絡先】

|  |  |
| --- | --- |
| 部署名 |  |
| 氏 名 |  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |

１．申出者概要書

（１）企業概要

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 |  | | | | | |
| 業　　　種 |  | | | | | |
| 資 本 金 | 円 | 従業員数 | ・正社員  ・パート・アルバイト  ・派遣  （合　計） | |  | 人  人  人  人 |
| 創業年月 | (和暦)　　　　　　 年　　 月 |
| 売上構成 | 事業（取扱品目）内容 | | | 売上構成 | | |
|  | | | ％ | | |
|  | | | ％ | | |
|  | | | ％ | | |
|  | | | ％ | | |
| 事業概要 |  | | | | | |

（２）財務状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 直近期末 | 1期前 | 2期前 |
| 年　　　月期 | 年　　　月期 | 年　　　月期 |
| 売上高 |  |  |  |
| 売上総利益  （売上高－売上原価） |  |  |  |
| 営業利益  （売上総利益－販売費及び一般管理費） |  |  |  |
| 経常利益  （営業利益＋営業外収益―営業外費用） |  |  |  |
| 販売費及び一般管理費 |  |  |  |

２．DX（デジタル化）の現状・課題等

（１）自社のDX推進（デジタル化）の現状や事業・経営課題

|  |
| --- |
| ※自社のDX（デジタル化）の取組状況のほか、事業上・経営上の課題について記入して下さい。 |

（２）本事業により実施する自社でのDX推進（デジタル化）の必要性および事業内容

|  |
| --- |
| ※本事業の支援により、DX推進の必要性および想定している取り組みの内容について記入して下さい。 |

（３）自社のDX推進（デジタル化）に関する課題

|  |
| --- |
| ※自社のデジタル技術の活用における課題について記入して下さい。 |

３．DX伴走支援モデル事業の必要性と事業終了後（課題解決後）のビジョン

|  |
| --- |
|  |

４．DX伴走支援モデル事業　実施体制

（１）担当者名簿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 組織（部署）名 |  | |
| 主担当者 | （役職） | （氏名） |
| 担当者 | （役職） | （氏名） |
| 担当者 | （役職） | （氏名） |

※自社のDXに向けた取り組みを行う主な組織（部署）の体制を記入して下さい。

※担当者は最低でも1名（主担当者）を記入して下さい。

（２）希望する伴走支援事業者（コンサルタント等）

|  |  |
| --- | --- |
| 事　 業 　者　 名 |  |
| 所　　　在　　　地 |  |
| コンサルタント費用  （見込額） | 円 |

※DX推進に係る業務内容が分かる契約書案もしくは仕様書等の写しを提出して下さい。

５．反社会的勢力排除に関する誓約書

　　　私は、下記の事項について誓約します。

　　　なお、小松市が必要な場合には、石川県小松警察署に照会することについて書諾します。

　　　また、今後私が小松市と行う他の契約等の場合にも、同様の取り扱いをお願いします。

記

　１　当社は、自ら（主要な出資者、役員、及びそれに準ずる者を含む）が暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団の関係者その他公益に反する行為をなす者(以下「暴力団員等」という)でないこと、並びに、過去５年間もそうでなかったこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ暴力団員等を利用しないことを誓約する。

⑴暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

⑵暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

⑶自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

⑷暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

⑸役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

２　当社は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを誓約する。

⑴暴力的な要求行為

⑵法的な責任を超えた不当な要求行為

⑶取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

⑷風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為

⑸その他⑴から⑷に準ずる行為

令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　小松市長　　宮橋　勝栄　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印